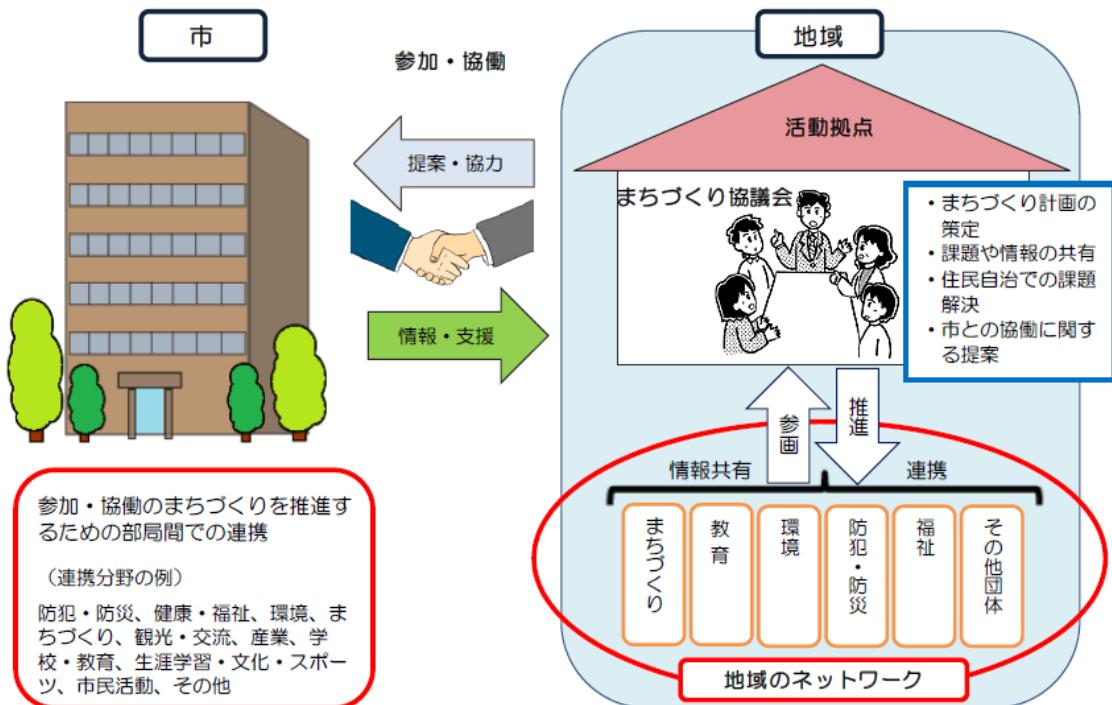


住民自治によるまちづくりのイメージ



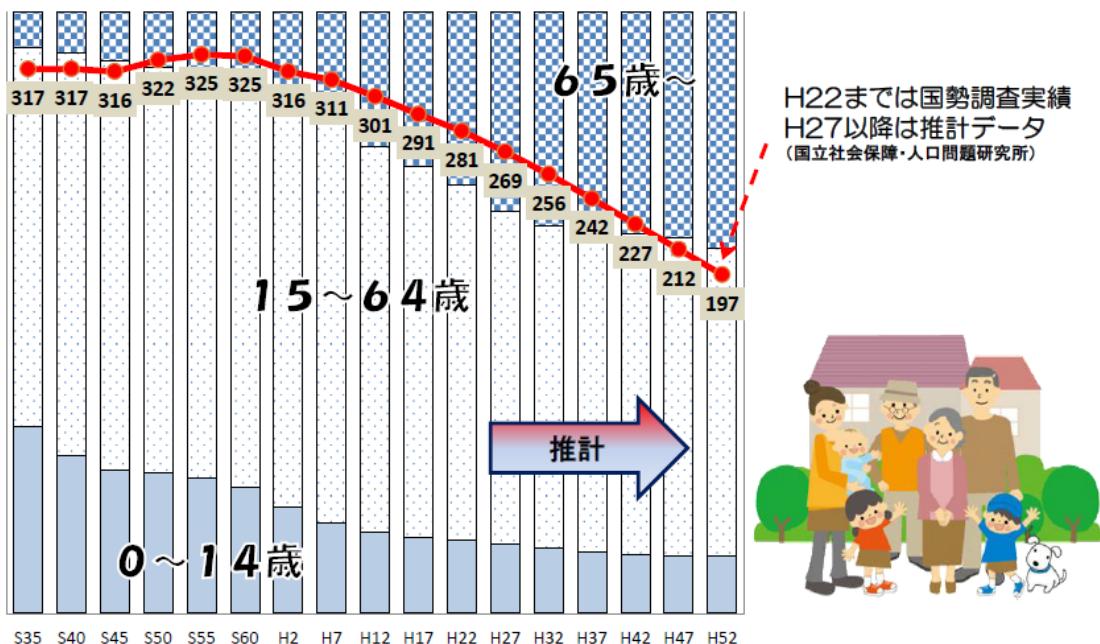
住民自治によるまちづくりはなぜ必要？

平成の大合併や社会情勢の変化



地域活動や行政の新たなあり方の必要性

下関市の人口と年齢構成の変遷



地域の現状と課題

- ①住民同士の交流機会の減少 → 自治会加入率の低下など
- ②行政サービスの拡大 → 行政依存の高まり
- ③地域内の団体による連携不足 → 地域への限定的な波及効果

行政の現状と課題

- ①厳しい財政状況 → 市税収入の減少、社会保障関係経費の増加等
- ②職員数の適正化 → 合併当初から約2割減少し、今後もさらに減少
- ③市民ニーズの多様化・複雑化 → 新たな仕組みの必要性



住民自治によるまちづくりの仕組み

まちづくり協議会 の範囲

自治連合会のまとまりを基底とし、概ね中学校区程度

まちづくり協議会 の形態【組織】

地域の自主性と主体性に基づいた任意の組織

まちづくり協議会 の活動拠点

まちづくり協議会を定期的に開催できる活動拠点の確保が必要

地域の範囲

まちづく
り協議会

活動拠点



住民自治によるまちづくりの推進

ホップ



ステップ



ジャンプ



まちづくり集会

地
域

□地域に関連する団体がまちづくり集会に参加（地域課題等の共有）

市

□まちづくり集会の開催（場の提供等）
□大学との連携
□住民自治によるまちづくりの仕組みづくりと啓発

まちづくり協議会 と計画づくり

□まちづくり協議会の設立及び開催
□地域課題解決に向けたまちづくり計画等の策定

市

□住民自治に必要となる地域サポート体制の充実
□大学との連携

まちづくりの実践

地
域

□まちづくり計画に基づき、地域活動を実践
□地域活動参加者の拡大

市

□まちづくり活動支援
□実践地区拡大のための支援

今までの経過と今後のスケジュール

平成26年3月

	平成24年度				平成25年度				平成26年度				平成27年度				平成28年度				
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	
市	タウンミーティング	22地区で開催(6~9月)																			
	シンポジウム、セミナー	11月開催 ● シンポジウム				2月開催 ● セミナー				開催予定(2月) ● シンポジウム											
	地域内分権の推進方向	●				5月															
	下関市住民自治によるまちづくりの推進に関する条例					条例案(3月) → 最終案(9月) 議会上程(9月) ● パブリックコメント															
	下関市住民自治によるまちづくり推進計画					素案(3月) → 最終案(12月) ● パブリックコメント															
	下関市住民自治によるまちづくり懇談会 ・条例及び推進計画に対する意見の聴取									懇談会の開催(4~7月) ● →											
	まちづくり集会					22地区で開催(9~10月) ● →				22地区で開催予定(8~10月) ● →											
	まちづくり協議会 ・設立及び活動実践サポート・検証									準備(10~12月) 1月~ ● → 設立及び活動実践サポート ● 検証								市全域に拡大 →			
	人材育成									府内研修(8月) 府内研修(1月) ● → 未来大学 ● →								随時 ● →			
地域	タウンミーティング	参加(意見、要望) ● →																			
	まちづくり集会					まちづくりについての話し合い ● → 参加(9~10月)				推進計画の説明等 ● → 参加(8~10月)											
	まちづくり協議会 ・設立及びまちづくり活動の実践									準備(10~12月) 1月~ ● → 設立及びまちづくり活動の実践 ● 検証											
	人材育成									未来大学 ● →								随時 ● →			